

市長はやっぱり、こんな人

市民の目をもっている

市長たるもの、ふつうの市民でなくてはなりません。目の付けどころ、困りごと、市民の目線と気持ちになって、暮らしを見つめる目をもっているかどうか重要です。

謙虚な耳をもっている

市長には、リーダーとしてみんなの意見やアイデアをうまく取り入れる柔軟さが求められます。いい市長は、いろいろな声を、街づくりのヒントにできる謙虚な耳もっています。

しがらみとは、とことん無縁

市民の願いと街の明るい未来のために、しがらみに左右されない立場を守り続けられる人。

税金を1円まで活かす人

自治体のリーダーは、市民の税金を使って街をマネジメントする、良き経営者でなくてはなりません。時間もお金も、とことん活かす経営感覚のある人。

ビジョンと具体策がある

いい市長はかならず、明確なビジョンがあり、その実現に向けて具体策を出すことができる。日本で初めてのこと、自治体では異例なことも、どんどん挑戦する人がいい。

リーダーシップと実績がある

街づくりを進める過程では、お金のこと、土地のこと、立場や意見の異なる人のこと、たくさん壁に直面します。それらを乗り越えるには、リーダーシップと経験が欠かせません。

やり遂げる強い意思がある

やると決めたら、かならず成し遂げる強い意思がなくては、行政を変え続けることはできません。流山のために全てをかけて働く覚悟をもっていることが、市長の最低条件です。

流山市に「住んでよかった」を、

もつと、もつと。安心して住み続けられる流山市へ。知恵と経験と行動力で、実現します。

ビジョン、明確！
アクション、着実！



いざき義治

次は何する？ いざき義治のお約束 (マニフェストのダイジェスト)

7つの基本政策

- 1 質の高い快適な都市環境を、めざす、やりぬく。
TXの8両化・東京駅延伸と、市街地隣接地に緑地・公園を整備。
- 2 質の高い子育て・教育環境を、めざす、やりぬく。
妊娠・出産・子育てにやさしい環境づくりと、教育環境の充実。
- 3 質の高い、安心安全な生活環境を、めざす、やりぬく。
水道管の耐震化、全小学校に臨時給水所設置など安心のライフライン整備。
- 4 安心の高齢社会を、めざす、やりぬく。
高齢者の健康を連携して守る体制や、高齢者社会対応の街づくりを推進。
- 5 安心の福祉・共生社会を、めざす、やりぬく。
特別支援学校柏学園高等部の誘致や障害児通所支援の拡充など共生社会の推進。
- 6 地域経済の発展を、めざす、やりぬく。
こどもそばで働ける環境づくりと、交流と消費で元気な街づくりを推進。
- 7 市民の知恵と力が活きる街を、めざす、やりぬく。
市民のアイデア実現を支援、市民の声を市政に活かすスピーディーな役割。

3つの経営方針

- 住み続ける価値の高いまち
良質な住環境、快適な都市環境づくりを進めます。安心安全で健やかに住み続けられる流山市を、健全財政のもと実現します。
- 市民の知恵と力が活きるまち
自治基本条例や市民参加条例、街づくり条例、オープンデータの活用をさらに推進し、市民の知恵と力を市政と街づくりに活かします。
- 市民の役に立つ市役所
社会状況や生活環境に合わせて変化する市民のニーズや課題をしっかりと把握し、迅速かつ的確に対応できる市役所の体制をつくります。

詳しいマニフェストは、いざき義治HPへ

いざき義治 検索

いざき義治 プロフィール
1954年 東京生まれ。立正大学卒、カリフォルニア州立サンフランシスコ校大学院人間環境研究科修士課程修了。日米のシンクタンクを経て、2003年から流山市長。著書に『ニッポンが流山になる日』『これから発展する街、衰退する街』『快適都市の創造』等。

いざき義治事務所

〒270-0137 流山市市野谷427

TEL: 070-4403-1865

E-Mail: info@izaki-yoshiharu.com

Facebook: fb.me/yoshiharu.izaki

Twitter: @IZAKIYOSHIHARU

公式HP



Facebook





ここまで変わった流山市。さあ、次へ。 流山通信簿 2019

いざき義治 市政の成果

人口は順調に増加中

人口…………… **19万人**を突破 ← 約**15万人**(平成19年)

人口増加数…………… **4,389人**(平成29年)

人口増加率…………… **5年連続**で県内**1位**(平成30年)

交流人口の増加… **40万人**(平成29年) ← **23万人**(平成23年)

転入超過数

2年連続 全国**8位** 政令都市を除き**1位**
(2016年、2017年 / 市町村で比較)

合計特殊出生率もUP

1.62(平成29年) ← **1.16**(平成7年) (国は1.43 / 県は1.34)

待機児童対策も加速中

認可保育園の定員数 **6,153人**(平成30年4月)

8年間で3.4倍(平成22年は4月 1,789人)

選んで住む人が増えています

転入者のうち流山市を第一希望の居住地として住宅を検討した方の割合

63%(平成29年/第5回調査) ← **40%**(平成25年/第1回調査)

無駄を見直し「1円まで活かす市政」を推進

市税収入に占める人件費比率が劇的改善。市民が納める税額に占める人件費の比率を抑え、税金を市民サービスや事業に回しています。

31%(平成31年度予算) ← **52%**(平成16年度決算)

経営革新度も全国トップクラス

格付け**AA**/全国**6位**(812市区中)/**県内1位**

※日本経済新聞社産業地域研究所による「経営革新度調査」/全国812市区が対象
(平成26年2月発表・平成25年11月に調査)

全国的にも高い注目度

住みよさランキング2018

千葉県内**3位** 全国**14位**(2007年は全国363位)

※東洋経済新報社「都市データパック」より

変化を実感!市民の声

●住みやすいと感じている

91.6% ← **57.6%**(平成9年)

●住み続けたいと思っている

83.0% ← **67.7%**(平成17年)

●流山市は住み心地が良いと感じている

82.9% ← **67.7%**(平成17年)

●市に意見を言える機会に満足

77.6% ← **58.7%**(平成16年)

●住民の声が市政に反映されている

73.9% ← **49.6%**(平成16年)

●子育てがしやすい街だと思う

53.6% ← **35.4%**(平成16年)

●市の行政を信頼している

72.0% ← **46.5%**(平成21年)

●愛着を感じている

79.9% ← **63.9%**(平成9年)

●良好な市街地が形成・維持されている

75.9% ← **52.3%**

●公共交通機関の利用について満足

75.0% ← **40.8%**(平成16年)

●市内がバリアフリーだと感じる(65歳以上が調査対象)

55.6% ← **29.7%**(平成16年)

平成30年度の「市民意識調査」、「まちづくり達成度アンケート」より

英語力も育っています

●小5,6年生で「英語が好き」

全国 **71.0%** 流山市 **89.5%**(平成29年)

●小5,6年生で「英語が大切」

全国 **85.0%** 流山市 **93.5%**(平成29年)

●中学卒業段階で英検3級程度の英語力を持つ生徒の割合

全国 **40.7%** 流山市 **66.2%**(平成30年)

